

夢に向かって

長崎市立愛宕小学校
校長 中村 秀一郎
電話 826-6062

教育目標 あたたかく たくましい 心と体を持ち、互いに学び合う児童の育成

梅雨雲に 熱中症 心痛む

梅雨の晴れ間が途切れ、ここ数日の中ではこの2日だけ、雨模様という予報になっています。晴れが続けば雨をほしがり、雨が続きば晴れを願う気持ちがどこかにあります。人の力ではどうしようもないことですが、考えてみれば勝手な思いです。

体力テスト（スポーツテスト）の実施が求められており、今年度は高学年だけの取組になります。種目としては、「反復横跳び」や「50m走」などがあるのですが、心配なのは「シャトルラン」です。愛宕っ子は頑張り屋さんなので、ついつい無理をしないか心配します。例年、日本のどこかの学校で、「シャトルラン」で「熱中症」になってしまった報道があります。昨年の記録に「挑戦」していくというような意気込みは大いに結構ですが、決して無理をしないように、お子さんに伝えてください。

1学期中の「にこにこ教室」は中止



せっかく軌道に乗った「にこにこ教室」ですが、新型コロナウイルス感染症の影響から、1学期中の中止を決めました。

見守られて育てているという気持ちを感じさせるのには良い機会だったのに、残念です。遊んだ後は地域の方も児童も「楽しみにしている」という感想をもっていました。

※ 地域の方の学校ボランティア活動で、子供たちと週に1回、一緒に遊んでくれています。

プールの工事終了



市の限られた予算の中から捻出していただき、プール設備を半分だけ整備していただきました。プールの中やプールサイドの半分がきれいになっています。水泳学習が始まるのが楽しみです。

水泳学習が始まると、一昨年までのやり方だったら、どうしても「密」になることがありました。以前だったら「密」になることが楽しかったのかもしれませんが、しかし、昨年度から「密」を意識した取組を始めたため、1年生以外は1クラスずつで学習を進めることにしています。

※ 1年生は1クラスが20名程ですので、2クラスずつ学習を進めることで複数体制の指導者を確保し、安全性を向上させました。

廊下に灯台？



低学年は豆電球を学習していませんから、廊下にうつすらと光る赤い球を見て、不思議そうです。初日は、「ええ！」という声が聞こえてきていました。それから「すごい！」に変わっていく言葉に、仕掛けた者としては、思わずにんまり。ペットボトルのキャップ4つをくっつけて、中に、使い終わった単4電池が入っています。

静かで安全な廊下歩行を目指し、昨年度は、廊下の真ん中に「折り鶴」を児童会が並べました。4月、5月と廊下を走る子供が目につきましたので、「折り鶴」を踏襲し、遊び心で「変な灯台」で注意喚起です。